

宮城⇒東京⇒宮城 リレーイベント

『文化遺産とまち、ひと、復興』 東京大会の開催

文化遺産の復旧がまちや人々を元気にしています。

地域に大切に受け継がれた歴史的建造物、伝統芸能や祭礼、風俗や慣習など、多くの文化遺産が東日本大震災で被災しました。それでも、地域住民の声に応じて支援が集まり復旧がはじめられた文化遺産があります。被災地では、地域の歴史文化を見直す動きが芽生え、これに関わる人の活動の輪も広がりつつあります。

大切なふるさとの文化遺産の復旧支援を呼びかけます。

このイベントでは、被災地である宮城県から、各地の文化遺産の被災状況や復旧の現状を報告するとともに、参加者に実際にその様子を見ていただきます。これによって、文化遺産がふるさとの復興に果たす意義をアピールし、さらなる支援の必要性について広く呼びかけます。

被災地宮城と東京をつなぎ、支援の輪を広げます。

宮城大会第1部は、宮城県及び被災地の団体などにより開催されました。引き続き東京において、全国で文化遺産の復旧支援を行う団体が結集し、国民的な支援を呼びかけます。その後来年、再び宮城で、それまでの成果を持ちよって宮城大会第2部を開催します。

1. 宮城大会第1部：平成25年9月6日（金）7日（土）に実施しました

- ◆シンポジウム（6日）：文化遺産復旧に取り組む団体が集まり、支援の必要性を訴えました。
- ◆パネル展（6日）：文化遺産の復旧と復興の様子をまとめたパネルを展示しました。
- ◆現地ツアー（7日）：石巻、気仙沼の文化遺産の復旧状況を紹介しました。
 - ・現地で活動する団体からの報告や、被災から復旧した伝統芸能の実演などを行いました。

2. 東京大会：平成25年12月20日（金）⇒次頁以降に企画内容を記載

- ◆シンポジウム：全国の関連団体が結集し、支援の意義や必要性を宣言します。
- ※東京大会に先立ち、10月5日～11月4日まで、宮城大会で作成したパネルを都内各地（谷中旧平櫛田中邸、神楽坂森戸記念館、駒場旧前田侯爵邸）で巡回展示しました。

3. 宮城大会第2部：平成26年2月

- ◆シンポジウム：被災地に関連団体が結集し、全国にアピールを行います。

○宮城大会は文化庁「文化遺産を活かした地域活性化事業」により実施しています。

○東京大会/パネル展は文化庁「NPO等による文化財建造物の管理活用事業」により実施しています。

『文化遺産とまち、ひと、復興』東京大会

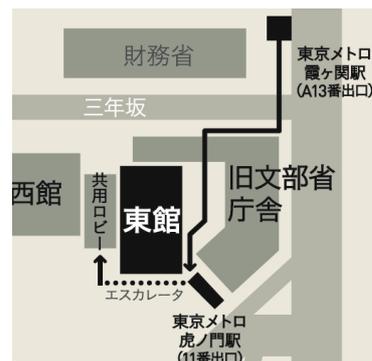
文化遺産の復旧を支援する、市民団体、専門家、企業や財団、行政・・・
国内外の多様な人、団体が集まります。ぜひご参加ください。

文化遺産の復旧がふるさとの復興に与える効果と、多様な支援の意義とあり方について、
広く情報発信する場です。多くの人の参加が望まれます。皆様お誘い合わせのうえ、ご来場下さい。

主 催： 文化庁、気仙沼風待ち復興検討会
助 成： ワールド・モニュメント財団（米国）、フリーマン財団（米国）
特別協力： 日本財団、バンクオブアメリカ・メリルリンチ、凸版印刷株式会社

日 時： 平成25年12月20日（金）
15時～19時15分

会 場： 文部科学省東館3階講堂
東京都千代田区霞が関3-2-2
東京メトロ「虎ノ門」又は「霞ヶ関」より徒歩5～8分



■被災地の復旧を伝えるパネル展 15時～ ロビー

気仙沼、石巻、佐原などの被災地の祭礼、歴史的建造物、町並みの復旧と支援の様子

■復旧した伝統芸能の公演 16時～ 講堂

女川獅子振り、南部藩壽松院年行司支配太神楽（解説：文化庁、菊池健策 主任文化財調査官）

■シンポジウム 17時～19時15分 講堂

定員300人 申込不要 先着順 受付15時～

シンポジウム終了後、簡単な懇親会を開きます。詳細は当日受付でご案内します。

○基調講演

- 青柳 正規 文化庁長官
- ヘンリー・エンジャー ワールド・モニュメント財団副理事長（米国ニューヨーク）

○被災地からの声を取材したビデオレターの上映

○ディスカッション「ふるさとの文化遺産の復旧のためにできること」

- 無形、有形、民俗、町並み、記念物などの多様な分野に関わる、多様な立場の報告者が結集します。

【報告予定者 報告順】

女川町獅子振り復興協議会 平塚 英一（女川町 町民課 参事）
一般社団法人 気仙沼風待ち復興検討会 事務局 幡野 寛治
特定非営利活動法人 小野川と佐原の町並みを考える会 理事長 高橋 賢一
公益財団法人 日本財団 公益・ボランティア支援グループ 柘方 瑞恵
メリルリンチ日本証券株式会社 シニアヴァイスプレジデント CSR 推進責任者 平尾 佳淑
凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 課長 太田 浩平
公益財団法人 日本ナショナルトラスト 主任研究員 土井 祥子
公益社団法人 企業メセナ協議会 事務局長 プログラム・ディレクター 副主幹研究員 荻原 康子
特定非営利活動法人 京町家再生研究会 事務局長 小島 富佐江
○コーディネーター ワールド・モニュメント財団 稲垣 光彦

東京大会に係るお問合せ：気仙沼風待ち復興検討会事務局

気仙沼市教育委員会生涯学習課 担当 幡野 TEL：0226-22-6600（124） FAX：0226-23-0943

※リレーイベント全体に関するお問い合わせ：（株）マヌ都市建築研究所

担当 三浦・和田 MAIL：wada@manu.co.jp



TOPPAN



文化庁
AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS